

令和元年度の学校経営について

1. 学校経営の方針について

(1) 学校教育目標 「賢く 強く たくましい 児童生徒の育成」

理念：「含英」の建学の理念のもと、「いのち輝く人間」として、
故郷蔵王温泉を愛するとともに、国際的な視野で未来を創造する。

「賢く」とは、単に知能に優れ知識が豊富なだけでなく、

物事の道理を正しく判断し適切に処理できる知恵があること。

「強く」とは、物理的な力が大きいとか身体が上部で機能的に優れているだけでなく、精神力の

在り方いわゆる耐える力があること。

「たくましい」とは、活力に満ちあふれ、しなやかさを兼ね備えていること。

(2) めざす児童・生徒 ① 優しい笑顔が溢れ出る思いやりのある子ども 《温 泉》

② 英知を集め、学習力旺盛な子ども 《こまくさ》

③ 自分に厳しく立ち向かうたくましい子ども 《樹 氷》

④ 夢に向かい、チャレンジする意欲的な子ども 《蔵王連峰》

(3) めざす学校 ① 児童生徒と教職員がひたむきに学び合う学校

② 温かい人間関係に包まれている学校

③ 明るい笑顔で心身共に澁刺とした学校

(4) 経営の基本方針 ～ 蔵王の未来を支える子どもの育成を図る学校経営 ～

(5) 経営の重点 ① 極少数人数の特長を生かし、深い学びが伴う楽しい授業づくりに努める。

② 蔵王を知り、蔵王を大切に、蔵王の未来を考える教育活動の充実に努める。

③ 地域と社会に貢献する活動を充実させ、自尊感情を高める教育に努める。

④ 日常的に危機管理意識を持ち、安全で安心な生活ができる学校づくりに努める。

⑤ 家庭・地域との密接な連携をもとに、地域の力を生かす教育を充実する。

⑥ 同僚性を一層高め、子どもと地域のために力を出し切る協働体制の確立に努める。

(6) 学校教育目標具現化のための私達の心がけ

①自尊感情を高める教育活動の推進

③子ども達が主体的に考える、課題解決型の授業の実践

②全教職員による共通実践

④子ども達の活動に対する適切な評価

2. 学校経営を進めるにあたって

※子ども達が楽しい学校、保護者や地域から信頼される学校、職員にとってやり甲斐がある学校

○和を以て貴しと為す ○和して同ぜず ○同意、納得と合意

・教職員がチームとして … 役割、ポジションがあり、小中の垣根無く、一体となって。

・子どもを伸ばすために … 学力とは、学ぶ意欲、学び続ける力。

「すごい授業」をするのではなく、確実に力をつける授業を（凡事徹底）

教師の指示通りに行動するのではなく、自分の意思に基づいて行動できる子どもに

・まずは、やってみる。ダメな時は直す。元に戻す。⇒学ぶ唯一の方法は失敗すること（許容範囲の中で）

(1) 情報の共有化 … 児童生徒の所在確認を確実に⇒最大の危機管理「さ・し・す・せ・そ」

訴えや相談について … 対応は学校全体で、保護者への報告は迅速に

(2) 健康管理の徹底 … 気力の充実には前向きな姿勢と家庭生活の安定から。

健康診断で要精検の場合は速やかに受診し、報告。（本人及び家族の健康に関わることは遠慮しない）

「ゆとり創造運動」の推進：スクラップ&ビルド等、労働環境の整備：メリハリのある働き方

⇒絶対的な量は必要だが、その多さばかりに目が向かないように、かつ成果につながる実践を。

(3) 開かれた職場づくりと同僚性の向上：愚痴をこぼし、弱音をはける雰囲気、「援助希求力」

(4) 信頼される学校・教師として綱紀の保持

「対岸の火事」にしない意識…チェックシートや各種マニュアル（いじめ防止等）等の活用

定期的、継続的な振り返り…「(知識→意識→行動) × 繰り返し=習慣(化)」

- ・公金の管理：現金を学校に留め置かない。手元に置かない。
- ・個人情報の管理
- ・無関係な人間からの疑いを持たれないように（本人の訴えより、第三者等の話から問題化）
- ・交通違反の絶無【飲酒運転は問題外】、スピードを控えた運転の実施
- ・等の活用による定期的、継続的な振り返り（初心を忘れずに）
徹底、へ